

会 議 市 教 会

本会議と委員会の違いって何？

議案が議決されるまで

普段なじみのない議会の仕組みについて、今号では、
本会議と委員会の関係、議案の議決までの流れを紹介します。

本会議と委員会の関係

深川市議会は、市民の代表として選ばれた14人（定数）の議員で構成し、予算や条例等、市政の重要な事項を審議、決定する重要な役割を果たしています。市議会には本会議と委員会があり、本会議は議会の意思を決定する会議で、年4回開かれる定例会と、特定の事件に限り必要に応じて開かれる臨時会があります。

議案の最終的な議決は、本会議で行いますが、審議内容が広範囲であるため、委員会において専門的な審査を行います。

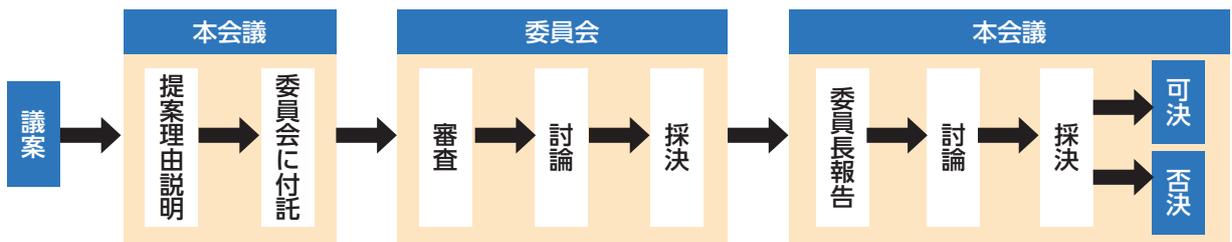
委員会の役割

委員会は、本会議における審議、表決を行うための審査及び調査機関の役割を担っています。委員会には、議事の順序や進め方、議事運営上必要な事項に関して協議する議会運営委員会のほか、所管事項の調査や議案の審査を行う常任委員会、特定の事項を審査・調査するために設置される特別委員会があります。

議案の提出から議決まで

市長等から提案された議案は、本会議で提案理由が説明され、委員会に付託します。（委員会付託を省略する場合があります。）委員会では、付託された議案について所管部局から説明を受け審査し、議案に賛成・反対それぞれの立場で討論を行った後、委員会として採決を行います。議案の可否を決定します。委員会の審査結果と討論の内容は、委員長報告として本会議で報告し、議案に賛成・反対それぞれの立場で討論を行った後、採決を行い、議案の可決、否決等を決定します。（討論を省略する場合もあります。）

議案審議の流れ



林活議連で第72回北海道植樹祭に参加



左から松本会長、大前副会長、近沢事務局長

深川市議会では、本市の森林・林業の活性化と山村経済の振興に寄与することを目的に、全議員で構成する森林・林業活性化推進議員連盟（以下、林活議連）を設置しています。

5月28日に苫小牧市で開催された第72回北海道植樹祭に、林活議連を代表し、松本会長、大前副会長、近沢事務局長の3人が参加しました。植樹祭では、植樹活動をはじめ、木育ワークショップやパネル展等が催され、森林づくりや木育の取組について理解を深めました。